JAだよりおおがた
Ogata
6
JUNE
2018 No.539

特集 ＪＡ大潟村 自己改革への取組 04

今月の表紙 「壬生(みぶ)の花田植え」

御田植祭（おたうえまつり）は全国各地で行われていますが、広島県北広島町壬生では特に絢爛豪華に行われます。今から10年ほど前の６月に撮影しました。
撮影／大潟村写真クラブ 田中　孝視 さん

今月号の主な内容

02 あぐりプラザ情報・健康百科
03 女性部活動だより
06 おぉがたな話題・フォトニュース
08 今月のいちおし情報
09 理事会報告・青年部活動報告と予定・職員人事・臨時職員紹介
10 初めてのお誕生日・給油所よりお願い

みんなのよい食プロジェクト
食は日本の未来。JAグループ
JAグループ秋田キャッチフレーズ
いいねをいっぱい届けたい
JA大潟村

あぐりプラザ トクトク情報

★ポイント３倍デー

６月15日㈮

★今月の特売日

６月21日㈭・22日㈮

畠栄・ミスド予定

※毎週金曜日はフライデーセールを開催中です！

【営業時間】
午前８時30分～午後７時（日曜日も営業しております）
お問い合わせは生活課（45－2214）まで。

あぐりプラザおおがたの配達サービスをご存じでしたか？

当店でお買物していただいた商品や、電話等で注文していただいたビール・飲料などを、無料でご自宅までお届けするサービス（定期配達）を行っております。車での来店が出来ない方、外出が難しい方はぜひご利用下さい。

※配達時に配達員が、直接商品の代金を受け取ることはできません。お支払方法については、注文の際にあらかじめお知らせください。

配達日 月曜日から土曜日（日曜日は配達お休みです）

※ただし、部活動・大会等のお弁当類は日曜日でも配達いたしますので、どうぞご利用ください。

配達時間 午後3時から午後4時半頃まで

健康百科　脂肪肝と言われたら

佐久総合病院名誉院長
松　島　松　翠

脂肪肝とは、肝細胞に脂肪が過剰にたまっている状態をいいます。脂肪肝は、お酒をよく飲む人に多く、放っておくと「肝硬変」に進行するといわれていましたが、近年、お酒を飲まない人の脂肪肝でも、同様に進行する可能性のあることが分かりました。脂肪肝は、肝硬変になるまで自覚症状がないまま進行しますので、腹部の超音波検査で早く見つけて、治療することが大切です。

どんな人が脂肪肝になりやすいかというと、いうまでもなく、まず第１にお酒を毎日３合以上（日本酒の場合）飲む人です。アルコールが分解されると、肝臓で中性脂肪の合成が活発になり脂肪が蓄積されます。脂肪肝になった後も多量の飲酒が続くと、肝臓への負担が重くなり、脂肪肝炎、肝硬変へと進行します。

第２に食事量が多く、太り過ぎの人です。特に脂っこい食事が多いと、肝臓に脂肪がたまりやすくなります。また甘い物を取り過ぎると、過剰な糖分は肝臓に取り込まれて脂肪に変わり、肝臓に蓄えられます。

第３に肥満があり、体をあまり動かさない人です。運動不足が続くと、使われなかったエネルギーが脂肪となり体内に蓄えられます。肥満の中でも、内臓脂肪型肥満の人の方が脂肪肝になりやすいといわれています。

第４には「糖尿病」や「脂質異常症（高脂血症）」がある人です。これらの病気の多くは、食べ過ぎや肥満が原因で起こります。脂肪肝を合併していることが多くなります。

脂肪肝といわれたら、早速、お酒を飲む人は節酒し、肥満の人は食べ過ぎや運動不足に注意して、早く治しておきましょう。

女性部「活動だより」

☆これからの行事予定

◎６月18日（月）　サルビア定植（土改）
◎６月27日（水）　ＪＡ大潟村通常総会　（４ポイント）
◎７月２日（月）　不用衣類回収
◎７月８日（日）　南秋婦人大会　井川町　午後、消費者問題研修会（食品の安全について）
◎７月19日（木）　家の光大会　秋田市　（２ポイント）
◎９月２日（日）・３日（月）　移動研修　仙台
◎11月15日（木）　遺伝子組み換えの講演　（２ポイント）
◎11月26日（月）　婦人会50周年・女性部45周年記念講演会（坂東真理子氏）
◎12月５日（水）　バレーボールと軽スポーツ大会　（２ポイント）

★不用衣類回収

今年度も２回、女性部・婦人会エコレク部と村の共催で行います。
１回目の回収は、
【日　時】７月２日（月）　午前９：30～11：30
【場　所】村民センター東２丁目分館
（旧東２丁目児童館）
【問合せ】大潟村役場 環境エネルギー室
TEL 45-2115

回収できる衣類
※洗濯したもの ○綿の衣類（下着類・Ｔシャツ・Ｙシャツ・学生服・トレーナー・つなぎ服等で、アクリル・ナイロン混合可） ○タオル類（タオル・バスタオルなど） ○タオルケット・シーツ・綿毛布・布団カバー等
回収できない衣類
布団類・ウール・セーター類・皮革類・キルティング類、カッパ・ヤッケ類（水を吸わないもの） 軍手・軍足・手袋・靴下・帽子など（小さいもの）

礼服・学生服も回収します。回収した衣類は「ウエス」を作る会社に持ち込みます。可燃ゴミの減量にご協力下さい。　（鈴木富士子記）

★移動研修について

９月２日（日）・３日（月）に行います。仙台方面にバスを走らせ、キリンビール工場、定義如来西方寺などを訪問します。お買い物タイムもあります。多数のご参加をお願いいたします。
（伊藤尚子記）

役員で下見に行ってきました

★婦人会50周年・女性部45周年記念事業について

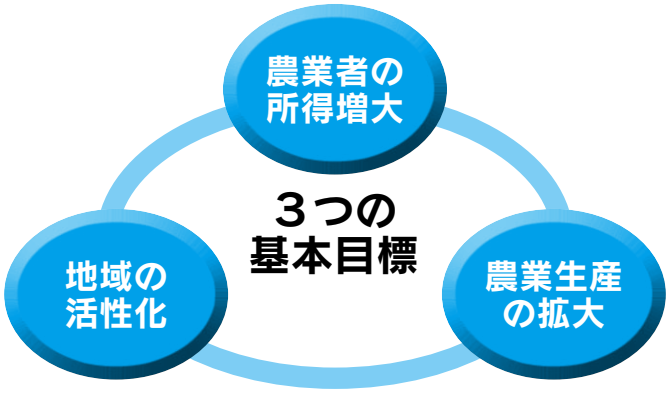
29年度の役員を中心に実行委員会が発足し、始動しています。現在までの決定事項は以下の通りです。
●11月26日（月）、ホテルサンルーラル大潟で式典と記念講演を行います。昼食後はアトラクションを行う予定です。
●講演は、「女性の品格」など多数の著書がある、昭和女子大学理事長の坂東真理子氏です。
●記念誌にはこの10年の活動と、会（部）が誕生してからのあゆみについても載せます。今までの活動の写真などありましたら、ぜひ提供していただけますと助かります。
※節目の年に婦人会・女性部に入りませんか。会（部）員の募集も行っていますので是非ご連絡ください。　（山本嘉子記）

★活動報告と各種会議報告

◎野菜栽培活動グループ（５月２日）

土づくり、長ネギ、サツマイモ、スイカ、里芋の元肥料撒きをし、耕起しました。
玉ねぎとニンニクの追肥（ＭリンＰＫ）を撒きました。玉ねぎは、冬の間、気温が低く雪が少なかったからなのか、霜で浮き苗があり欠株があります。　（野菜栽培活動グループ記）

ＪＡ大潟村 自己改革への取組



現在、ＪＡグループでは「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の３つの基本目標を掲げ、自己改革に取り組んでいます。

これまでＪＡ大潟村が「自己改革」の取組として実施した一部についてご報告いたします

農業者の所得増大、農業生産の拡大に向けた取組

1 タマネギ乾燥・調製・貯蔵施設をＪＡが取得することにより、組合員が取り組みやすい環境を整備し、稲作プラス高収益作物での所得増大に努めております。また、水稲育苗後のハウス利用を推進し、農地の有効利用と所得向上へ努めてまいります。

▲たまねぎ圃場

◀水稲育苗後のハウス利用（かぼちゃ）

2 生産者の所得向上へつながる生産資材価格の引き下げの対応として、予約注文いただき、お引き取りいただいた数量に対してお支払いする「予約奨励金３０，２９１千円」、需要期の混雑を避けるため早期に引取りいただいた肥料並びに自己取りされた肥料に対してお支払いする「肥料早取・自己取奨励金２３５千円」、基肥肥料を中心にコスト低減に弾力的に努めた結果お支払いする「肥料価格対策３，３８０千円」、６月の決済時から10月までの利息相当額分をお支払いする「肥料決済金利金４，７１５千円」、農薬散布に係る経費削減対策としてお支払いする「水稲初中期一発処理除草剤特別価格対策６，７８０千円」、これらは組合員皆さまへ還元しており平成29年度は合計で４５，４０３千円となっております。

3 免税軽油につきましても、お取引いただいた数量に応じて（１円／ℓ）、平成29年度は１，６６４千円の還元を行っております。

4 生産コスト低減および作業性の向上を目的として、農薬の担い手直送規格農薬（超大型規格）の取り扱いを行っております。

5 生産者の作業負担軽減および生産効率の向上を目的として、ＧＰＳシステムの調査や研究機関との連携強化を図っております。またド

ローンを活用した「スマート農業」の実証試験を重ね、近代化農業による更なる大潟村農業の発展を目指しております。

▲GNSS（GPS）直進アシスト田植機の実証研究

◀農業用ドローン

地域の活性化への取組

1 農産部会・青年部・女性部・フレッシュミズ等との積極的な意見交換会を継続的な取り組みとして開催しております。

2 組合員の皆さまの年金や相続に関する疑問を解決するため、社会保険労務士や税理士をお呼びし、無料の相談会等を開催しております。

年金無料相談会

3 地域コミュニティの活性化を目的に平成29年度は9月に第5回となるJAまつりを開催いたしました。大勢の方（大人248名、子供233名）に参加を頂き、組合員および地域住民との交流を深めております。また同目的で平成29年3月にあぐりプラザ店内に休憩スペースを設置し、多目的にご使用いただけるスペースを提供します。

あぐりプラザ内の休憩スペース

4 組合員の健康管理活動として、提携病院での人間ドック受診者に共済保有高に応じた助成金活動を行っております。平成29年度は30名に受診いただき、509千円の実績となりました。

5 地域のインフラ機能を果たすため、生活物資の供給ができるようあぐりプラザの運営を行っており、平成29年3月にはコンビニエンスストアの運営にも着手しております。

6 高齢者の生きがいづくりを目的として、毎年度において年金受給者の皆さまを対象に「グラウンド・ゴルフ大会」を開催しており、平成29年度は52名に参加いただきました。また同目的で11月には「年金受給者との懇談会」を開催し、役職員を含む274名が参加しております。

▲JA直営「ローソン大潟村店」

◀グラウンド・ゴルフ大会

JA大潟村は、今後更なる顧客満足度向上を目指し、皆さまから親しまれ事業を利用いただける地域にとって必要とされる存在になるよう努めてまいります。今後ともお気づきの点などございましたら、お気軽にお知らせください。

おおがたな話題

第18回　「幸せな国」と「経済成長しても幸せにならない国」

最近、大潟村がデンマークとのご縁を深めている。同国東京五輪ボートチームの事前キャンプ地指定を受け、青少年等の派遣事業にも取り組みつつある。私は、同国には一度、調査旅行しただけだが、学ぶこと深く大きいと確信している。

まず、到達点。いまや広く知られるように、デンマークは幸福度ランキング世界トップクラスの福祉国家。対する日本は、「経済が大きく成長しても人々の幸福度（生活満足度）が向上しない不思議な国」と言われる*。1960年から1990年頃までの各国のＧＤＰと幸福度を比較し、ＧＤＰは６倍、国民の幸福度平均はずーっと横ばいの日本の図も掲載された。頭がくらくらするではないか。

同国は、なぜ、いかにして今日の姿を築いてきたのか。私は少なくとも1864年からの歩みから学ぶべきだと思う。その年、デンマークはドイツ、オーストリアとの戦争に敗れた。国を削られ、国民は意気消沈した。が、そこからが違う。日本と似て鉱物資源が乏しい国土にあって、削られ残った強湿地を超世代の植林・改良によって沃土となし、「剣をもって失ったものを、鋤（すき）をもって取り返」してきたのだ。そのことは、早くも1905年、日本中が日露戦争勝利に酔いしれる風潮の真っただ中で、内村鑑三が指摘し、学ぶべき課題を明示していた**。

内村はキリスト者の信仰をその営為の最大の精神的支柱として強調した。だが、私は、日常生活の中で言葉や行動の相互作用を積み上げて一人一人の知と心を磨く、この国の人々の陶冶形成（ダンネルセ）が、フォルケホイスコーレなど自由学校等の拠点の下で貫かれてきたことにこそ秘密があるのではないかと考えている。

＊ブルーノ・Ｓ・フライ ほか著『幸福の政治経済学』ダイヤモンド社、2005

＊＊内村鑑三著『デンマルク國の話』岩波文庫、1905

〈つづく〉

秋田県立大学名誉教授
佐藤　了

（さとう　さとる）
1949年秋田県生まれ。北海道大学大学院農学研究科博士課程単位取得。農林省農事試験場、農林水産省農業研究センター、東北農業試験場で試験研究に従事。1997年に秋田県立農業短期大学教授に就任。秋田県立大学生物資源科学部教授、学部長を経て、2014年３月定年退職。専門は農業経済と地域計画。

フォトニュース PhotoNews

特別賞受賞

第８回ＪＡバンクあきた推進大会

５月15日、第８回ＪＡバンクあきた推進大会が秋田市内のホテルで開催され、平成29年度に優れた業績を挙げた県内のＪＡと、各ＪＡの本・支店が表彰されました。

このうちＪＡ大潟村が受賞した特別賞は、ＪＡバンクの推進目標15項目のうち、「個人貯金残高」「年金指定者個人貯金残高」「ＪＡバンクローン残高」「住宅ローン新規実行額」「給振口座獲得件数」「ＪＡカード会員獲得件数」「大口安定利用者数」など12項目を達成したことによるもので、13項目達成のＪＡこまちに続く、県内２番目の成績です。

他にも大潟村は、個人貯金部門の優績店舗として最優秀賞を受賞しました。

ＪＡでは今後も、地域の皆さまから信頼され、選ばれる金融機関を目指し日々頑張ってまいります。

最優秀賞（個人貯金部門）の表彰状を受け取った金融課・仙北屋真弓主任（写真左端）

農作業効率化と環境保全を目指して

GNSS直進アシスト田植機実証研究

秋田県立大学と農研機構東北農業研究センターなどでつくる「大潟村GNSS利用コンソーシアム」は、GNSS（全地球衛星測位システム）を活用し、自動操縦できる田植機の開発を2016年から行っています。

今年は大潟土地改良区が導入した8台を含めた計9台のGNSS直進アシスト田植機が、村内圃場で実証研究を行いました。

農研機構東北農業研究センターの長坂善禎作業技術グループ長は、「従来の田植機より疲れにくいという農家の声を聞くとうれしい。GNSSを様々な農機具に応用して営農の生産性向上を図るとともに、環境保全との両立を図りたい」と述べました。

県立大の近藤正准教授（農業水利学）は、「無落水移植で水資源を削減でき、八郎湖への窒素やリンの排出を約2割削減できる。環境保全のため、農家に積極的に取り入れてもらいたい」と述べました。

県立大の矢治幸夫客員教授は「1か所のみだった村内の基準局が、この秋には3か所になる。村内どこでもクリアに補正信号を受信できるようになるのでは」と述べました。

昨年に引き続き研究に協力した桑原康成さん

GNSS直進アシスト田植機

このように真っすぐ植えられます

農繁期の主婦をお助け

家事負担軽減の共同炊事

女性部などで組織する共同炊事推進委員会は、5月11～30日までの20日間、JA農産物加工センターで共同炊事を実施しました。委託を受けた総勢11名の調理員が1日当たり、137軒分（475食）の調理・配送にあたりました。

共同炊事は忙しい田植え時の家事負担を軽減するべく、昭和50年、当時の婦人部の努力で始まり、今年で45回目になります。

幅広い味の好みに対応できるよう下ごしらえまでを済ませた半調理食材と、すぐに食べられるお惣菜とを組み合わせてあります。取材した5月22日のメニューは煮魚、親子丼、中華風和え物、おひたしでした。

栄養バランスに配慮した献立ですので、まだ利用されたことのない方も、来年はぜひ利用してみませんか。

食材の下処理をする調理員

今月のいちおし情報

ＪＡバンクあきた

実施内容 定期貯金（１年のみ）10万円以上の新規ご契約の方

今回はさらに

期間中満期となる定期貯金に10万円以上上乗せしていただければキャンペーン扱いとなります！

30万円以上申し込みの方にはHELMIのフードコンテナをさしあげます！

＊数に限りがございますのでお早めにご来店ください。**（お一人様１個限り）**

お申し込み・お問い合わせは金融課（45－3018・2211）まで。

－五城目警察署からのおしらせ－

「手で合図し合う運動」推進中

歩行者と運転者がお互いに思いやり、横断歩道上の安全確認を徹底することにより、横断歩行者の交通事故を防止することを目的としています。

運転者の方へ

歩行者が横断しているときや、横断しようとしているときは、横断歩道の手前で一時停止をしましょう。歩行者に優しい思いやりのある運転を!!

歩行者の方へ

道路を横断するときは左右の安全を確認しましょう。近くに横断歩道がある場合は、その横断歩道を渡りましょう。

秋田の道路は歩行者ファースト

地域全体で「歩行者ファースト」の気運を盛り上げましょう。

五城目警察署　TEL 018-852-4100

理事会報告

5月28日開催

報告事項

- 業務報告（４月末事業実績等）
- コンプライアンス委員会報告
- 安全衛生委員会報告について
- たまねぎ乾燥・貯蔵・調製施設建設委員会報告について
- 平成30年度の役員報酬額についての答申書について
- 内部監査報告について
- 平成29年度内部監査実施報告について
- 平成29年度内部監査の品質に関する内部評価報告について
- 全国監査機構財務諸表等監査（期末）報告並びに独立監査人の監査報告書について
- 平成29年度期末監事監査意見書について
- 平成29年度監事監査報告書について
- 平成30年度監事監査計画について
- 大口信用供与先の経営状況等について

議　案

第14号　第49回決算関係書類の承認の件について
第15号　定款の一部変更の件について
第16号　信用事業規程の一部変更の件について
第17号　平成30年度事業計画について
第18号　第49回通常総会の開催について
第19号　第49回通常総会提出議案について
第20号　書面議決権の行使に関する取扱いについて
第21号　不良債権の処理方針について
第22号　理事と組合との契約について
第23号　貸付金について

職　員　人　事

退　職　組合員の皆様、ありがとうございました。

5月4日付　**加藤　吉秋**（資材課・臨時職員）
長い間お疲れ様でした。

5月30日付　**伊藤　緋里**（金融課・臨時職員）
お疲れ様でした。

異　動　職員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

6月1日付

氏　名	新　任	旧　任
相澤　公英	企画課課長 審査課課長兼務 企画課企画係係長兼務 審査課審査係係長兼務	生活課課長
堀　則彦	生活課課長	企画課課長 審査課課長兼務 企画課企画係係長兼務 審査課審査係係長兼務

臨時職員のご紹介

これから皆様のお世話になります。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

資材課　**鈴木　孝一**

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45-3033）までご連絡ください！

●活動報告

５月４日　ハウス巡回
６月11日　かぼちゃ芽かき・除草剤散布
　　青年部圃場
６月12日　ゴルフ交流コンペ　南秋田カントリークラブ

●活動予定

６月15日　正副部長会議　秋田市ＪＡビル
　　（相馬氏・豊島氏・今野氏参加）
６月18日　圃場巡回・13：00（ＪＡ会館前集合）
　　さなぶり・18：30（場所未定）
６月20日以降　たまねぎ収穫（量が少ないので会員に配る予定）
７月６日　ＪＡ秋田ふるさと青年部20周年記念大会（相馬氏参加予定）

ＪＡ大潟村の概況　30年５月末現在

貯　金…290億3,223万円　正組合員数……1,080名
貸出金…　72億8,311万円　准組合員数……　41名
出資金…　9億3,675万円

No.231

初めての お誕生日おめでとう!!

佐藤あおばちゃん

さ すがわが道をいく次女です。
と うちゃんに似て
う まいものには目がないぞ！！
あ まえ上手な
お てんば娘
ば ぁーっとみんなを笑顔にしてくれるよ♡

あおば　１歳おめでとう

このコーナーに掲載希望の方はご連絡お待ちしております。　TEL 45－2211　広報担当

給油所よりお願い

～灯油・軽油の運搬容器に関する注意点～

ガソリンや灯油・軽油は、消防法上の「危険物」に該当し、文字通り危険な物質として、その貯蔵や取扱いの方法について、**男鹿地区消防本部より厳しい指導がなされております。**今後、給油所での給油の際は、下記容器の使用を徹底していただきますよう、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 灯油については、性能試験をクリアした容器で、**灯油専用ポリエチレン缶（赤色）**を使用してください。
2. 軽油については、消防法に定められた危険物容器の規格・基準・性能試験に適合する**軽油専用缶（緑色）**又は金属容器（携行缶）を使用してください。
   また、消防法には内容物の表示基準がありますので、水専用（白色）及び灯油専用（赤色）に軽油を入れることは出来ません。

軽 油 缶
税込価格 @ 1,998円

灯油用ポリエチレン缶
税込価格 @ 799円